広島教区　2005 教区代表者会議(第 1 回)→2020 教区代表者会議（第 3 回）までのあゆみ（ロードマップ）

2019.11.1　白浜司教　認可

平和の使徒となろう（教区固有の目標）

三つのこころ：平　和　／　きょうどう　／　養　成

教区優先課題：①青少年育成　②召命促進　③教区共通力テキズムの作成　④津和野の証し人列聖

教区・宣教司牧テーマ（社会へのチャレンジ　↑教会へチャレンジ　↑家庭へのチャレンジ）

2002 教区大会

沖に漕ぎ出せ
～　輪を拡げていく共同体　～

（1）まず、家族の中で輪を拡げましょう。
（2）小教区で共同体の輪を拡げましょう。
（3）社会の中で連帯の輪を拡げましょう。

イエスは、「沖に漕ぎ出せ」と呼びかけておられます。不漁という現実の厳しさに打ちのめされ、疲れているにちがいない漁師に、もう一度網をおろすことを命じられます。

2005 代表者会議に向けての私たちの意識・課題・取組み

小教区の取り組み

●分かち合い（交流）の実施
・小教区が抱える問題の共有と意識
・信徒一人ひとりの意識改革

小教区の課題

・改宗者、久しく教会を訪れた人の印象
教会は冷たい（温かみがない）
・高齢者、障害者への配慮が足りない
・滞日外国人への配慮と共生が足りない
・意識が内向き（教会側）？

小教区を超えた取り組み・課題

●小教区を超えた分かち合いと取り組みの必要性
●典礼・霊性的なこと
・ミサについて
・協働（共同）宣教司牧
・信者養成
・召命
・教会学校
・家庭の信仰教育
・外国語ミサ…　など
●福音宣教
・入信者を増やす
・「平和の使徒」としての働き
●教会の運営的なこと
・教会委員会の活性化
・教会の管理・維持（建物など）
・教会の財政（維持費，経常収支）
・教会の行事
●高齢者・障害者のこと
●滞日外国人のこと

私たちへの問いかけ

●信仰イキイキしてますか？
●自分にとっての信仰イキイキとは？
●なぜ、教会に来るのですか？
●自分にとって教会とは？
●教会に『自分の居場所』は？
・自分の居場所がありますか？
・自分の居場所がない人（改宗者、久しく教会を訪れた人、教会に来れない人）への配慮について考えていますか？
●日曜日にミサにあずかることだけが信者の務めなのでしょうか？
●今の自分に満足していますか？
●種々の現代社会の問題にキリスト者として挑戦していますか？

教区創立 100 周年

2022「平和」　2021「環境」　2020「いのち」

社会へのチャレンジ

2019「仕える使命」　2018「伝える使命」　2017「祈る使命」

教会へのチャレンジ

2016←2014

家庭へのチャレンジ

２０１３教区の優先課題
①青少年育成
②召命促進
③教区共通力テキズムの作成
④津和野の証し人列聖

2012 新ガイドライン
「平和の使徒となぁ～れ！」

2010 教区代表者会議

テーマ「きょうどう～神さまの呼びかけにこたえて～」

２０１０代表者会議の分科会テーマ

[1] 小教区内の信者同士のきょうどう
[2] 諸活動グループ間のきょうどう
[3] 教会奉仕者・協力者の減少
[4] 小教区間、地区、ブロック間のきょうどう
[5] 共同宣教司牧
[6] 地理的課題を踏まえたきょうどう
[7] 地の叫びに応えるきょうどう
[8] 地域、社会、世界を変革するきょうどう
[9] 教育機関におけるきょうどう
[10] 在住外国人との「きょうどう」全般

2020 年 11 月 23 日　教区代表者会議の開催目的

①教区のあゆみを振り返る（2010 年の教区代表者会議から現在まで）
②「教区創立 100 周年(2023 年)」の迎え方・祝い方を考える
③「教区創立 100 周年(2023 年)」後の教区の優先課題や目標を考える

皆さんのご意見やご要望をお聞かせください。

「ともに喜びをもって福音を伝える教会へ」（2020 教区代表者会議メイン・テーマ）

2020 教区代表者会議開催宣言後の流れ（概略）

2019.10.20　福音宣教特別月間一斉ミサ　教区代表者会議開催宣言

2019.12.29〆切　小教区はアンケートを実施、各地区センターに提出

2020.2 月末　各地区で分析、まとめたアンケート結果を代表者会議実行委員会に提出

2020.5 月初旬　代表者会議実行委員会で各地区の結果を総合的にまとめ・分類しキーワードを浮き彫りにする←最終手的な「アンケートのまとめ」と「分科会テーマの決定」

2020.5 月下旬　各地区宣司評で「アンケートまとめ」報告と「分科会テーマ」発表

研修会など　各地区代表者事前報告会・

2020.11.23　教区代表者会議　小教区・地区主体での分かち合い（臨時各地区宣教司牧評議会、

2021　司教宣言

2023　教区創立 100 周年

【振り返り：2010 教区代表者会議～現在】

①新ガイドライン「平和の使徒となぁ～れ！」の中で打ち出されていた「平和」、「きょうどう」、「養成」、「多文化共生」の目標をどのように実践することができましたか。
②教区の宣教司牧のテーマ（家庭、教会へのチャレンジ）にどのような取り組みを実践しましたか。
③教区の優先課題や目標等のこれまでの提示のあり方は分かりやすかったですか。
・「優先課題」
・「３本柱」
「平和・きょうどう・養成」
・教区の宣教司牧のテーマ（家庭・教会・社会へのチャレンジ）

⇒【教区創立 100 周年の迎え方・祝い方】

①「社会へのチャレンジ」の「いのち」、「環境」、「平和」というサブテーマに合わせて、どのような取り組みを実践しますか。
②教区創立 100 周年のあり方
○教区創立 100 周年は 23 年 5 月 4 日ですが、記念ミサを行う日は、いつがいいと思いますか。
・９月１８日「教区の日」
・１１月２３日
・５月４日
○記念ミサの他に、どのような関連行事があったらいいと思いますか。

⇒【新たな教区の優先課題や目標】

①これまでの教区の優先課題や目標の中で、今後も、継続すべきものは、何ですか。新たに加えた方がいい優先課題や目標は、何ですか。
②多国籍化、少子高齢化、信徒・召命の減少等に対応する教会(小教区・地区・教区)の機構・組織のあり方を、どう工夫したらいいですか。
③今おこなっている行事・活動の中で、継続していくべきものは、何ですか。

2005 教区代表者会議

２００６宣教司牧に関する司教宣言「平和の使徒となろう」

1．「平和の使徒となろう」を広島教区固有の召命とし、あらゆる活動の源泉とします。
2．「平和」「きょうどう」「養成」を三つの柱とします。

2007 ガイドライン『平和の使徒となろう』

教会の普遍的使命　祈る使命（祭司職・典礼）　伝える使命（預言職・宣教）　仕える使命（王職・司牧）